【資料１】

政策評価体系

大目標（上位レベル）	中目標（中位レベル）	（食料・農業・農村基本計画、森林・林業基本計画、水産基本計画の構成等）	政策分野（下位レベル）

※：総合評価を行うもの

（農林水産省の使命）

食料の安定供給の確保、
農林水産業の発展、
農山漁村の振興、
農業の多面的機能の発揮、
森林の保続培養と森林生産力の増進、
水産資源の適切な保存・管理
等を通じ、
国民生活の安定向上と
国民経済の健全な発展
を図る。

中目標（中位レベル）	（食料・農業・農村基本計画、森林・林業基本計画、水産基本計画の構成等）	政策分野（下位レベル）
1 食料の安定供給の確保	（1）新たな価値の創出による需要の開拓	① 新たな価値の創出による需要の開拓
	（2）グローバルマーケットの戦略的な開拓	② グローバルマーケットの戦略的な開拓
	（3）消費者と食・農とのつながりの深化	③ 消費者と食・農とのつながりの深化
	（4）国際的な動向等に対応した食品の安全確保と消費者の信頼の確保	④ 食品の安全確保と消費者の信頼の確保
	（5）食料供給のリスクを見据えた総合的な食料安全保障の確立	⑤ 総合的な食料安全保障の確立（※）
	（6）TPP等新たな国際環境への対応、今後の国際交渉への戦略的な対応	
2 農業の持続的な発展	（1）力強く持続可能な農業構造の実現に向けた担い手の育成・確保	⑥ 担い手の育成・確保等と農業経営の安定化
	（2）農業現場を支える多様な人材や主体の活躍	
	（3）担い手等への農地集積・集約化と農地の確保	⑦ 農地集積・集約化と農地の確保
	（4）農業経営の安定化に向けた取組の推進	
	（5）農業の成長産業化や国土強靭化に資する農業生産基盤整備	⑧ 農業の成長産業化や国土強靭化に資する農業生産基盤整備
	（6）需要構造等の変化に対応した生産基盤の強化と流通・加工構造の合理化	⑨ 需要構造等の変化に対応した生産基盤の強化と流通・加工構造の合理化
	（7）情報通信技術等の活用による農業生産・流通現場のイノベーションの促進	⑩ 農業のデジタルトランスフォーメーションの推進（※）
		⑪ イノベーション創出・技術開発の推進（※）
	（8）気候変動への対応等環境政策の推進	⑫ 環境政策の推進
3 農村の振興	（1）地域資源を活用した所得と雇用機会の確保	⑬ 地域資源を活用した所得と雇用機会の確保
	（2）中山間地域等をはじめとする農村に人が住み続けるための条件整備	⑭ 農村に人が住み続けるための条件整備
	（3）農村を支える新たな動きや活力の創出	⑮ 農村を支える新たな動きや活力の創出
	（4）「三つの柱」を継続的に進めるための関係府省で連携した仕組みづくり	
4 東日本大震災からの復旧・復興と大規模自然災害への対応	（1）東日本大震災からの復旧・復興	⑯ 東日本大震災からの復旧・復興
	（2）大規模自然災害への備え	⑰ 大規模自然災害への備え
	（3）大規模自然災害からの復旧	⑱ 大規模自然災害からの復旧（※）
5 森林の有する多面的機能の発揮と林業・木材産業の持続的かつ健全な発展	○ 森林の有する多面的機能の発揮	⑲ 森林の有する多面的機能の発揮
	○ 林業の持続的かつ健全な発展	⑳ 林業の持続的かつ健全な発展
	○ 林産物の供給及び利用の確保	㉑ 林産物の供給及び利用の確保
6 水産物の安定供給と水産業の健全な発展	○ 浜プランを軸とした漁業・漁村の活性化	㉒ 水産資源の回復
	○ 漁業・漁村の活性化を支える取組	㉓ 漁業経営の安定
		㉔ 漁村の健全な発展
7 横断的に関係する政策		㉕ 政策ニーズに対応した統計の作成と利用の推進（※）